

質問者	通告 3 番 8 番 伊藤 奈穂子 議員	通告時間 50分 答弁者 町長・教育長
質問事項	1 コロナ禍における避難所運営について 2 新型コロナウイルス感染症対策について 3 地域公共交通のあり方について	
要 旨	<p>1 近年、想定を超える自然災害が頻発化、日常化しており、避難所を開設する場合には、新型コロナウイルス感染症への対策を万全に期すことが重要であると考え、以下4点伺う。</p> <p>(1) 避難者の受け入れは高齢者や基礎疾患のある方、障がい者や妊産婦など優先的に避難させることを事前に検討し配慮すべき事などを決めておく必要があると考えるが見解は。</p> <p>(2) 分散避難によって災害物資の届け先が増えると予想されるがどう対応するのか見解を伺う。</p> <p>(3) 避難所内の換気や、避難所全体のレイアウトなど感染症対策に配慮した避難所運営のあり方をまとめておく必要があると考えるが見解は。</p> <p>(4) アイソレーター（感染症患者搬送装置）を設置すべきでは。</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症の影響により健康面の不安を軽減するための対策について以下3点伺う。</p> <p>(1) 秋以降のインフルエンザの流行を見据え高齢者等へ予防接種の自己負担額を軽減する考えは。</p> <p>(2) 新型コロナの影響で定期予防接種の期限を過ぎてしまった子どもを対象に期限を延長する考えは。</p> <p>(3) 児童・生徒への心の教育としてスクールカウンセラーと教師の連携が必要と考えるが見解は。</p> <p>3 地域公共交通会議での検討内容の進捗状況と今後のスケジュールは。</p>	